



人との出会いを大切に

千葉県柏市立柏第四中学校 校長 菅原 大介
(H3 理工・応用生物科学卒)



私は、平成3年3月に理科大学を卒業し、同年4月に秋田県立米内沢高校(現在は、鷹巣高校、鷹巣農林高校、合川高校と統合され秋田北鷹高校となっています)の教諭として教員生活をスタートしました。そこで、現理窓会秋田支部長の長岐先生に出会い、大変お世話になりました。とても楽しく、充実した日々を思い出します。米内沢高校での5年間は、理科を教え、結婚を機に千葉県に移りました。千葉では、県立松戸秋山高校に勤務し、その後、中高一貫校の設立、県教育委員会の指導主事、科学技術振興機構(JST)の調査員など、いろいろな経験をさせていただき、現在は、柏市立柏第四中学校に勤務しています。様々な人に出会い、お世話になり、今を迎えることができます。人との出会いに本当に感謝しています。これまでの主な歩みを簡単に振り返らせていただきます。

◇ 中高一貫校の設立

平成22年、千葉県北西部の進学校、東葛飾高校に異動しました。県の施策により併設の中学校を作ることになり、準備プロジェクトのチーフとして、「日本一の公立中高一貫校を作ろう」を合言葉にチームでプロジェクトを進めました。その甲斐あって、初年度の倍率は14倍、現在も約8倍の倍率があり、意欲のある生徒が自らの学びを実現しています。

◇ NHK高校講座の番組委員、講師として

平成24年、ご縁があって、NHK高校講座「科学と人間生活」の番組委員のお話を頂き、代々木のNHKに通いながら、番組制作、また、講師として出演させていただきました。この時のパーソナリティはアンガールズさんで、聴衆を引き付ける話術や雰囲気づくりのすばらしさに感動したのを覚えています。やはり一流はすごいと思いました。自分自身の夢であったNHK高校講座の講師ができ、とても充実した日々を送らせていただきました。

◇ MITとの連携授業の制作

平成26年、マサチューセッツ工科大学(MIT)のラーソン教授より、その当時、流行り出したWeb授業の共同制作のお話を頂きました。ラーソン教授には、勤務していた東葛飾高校にお越しいただき、生徒への講話や指導もしていただきました。共同制作した視覚に関する動画(Do You See a Ghost?)は、現在、MIT BLOSSOMSのサイトから見ることができます。世界の人々と繋がり、学んでいくことの楽しさを感じさせていただきました。

◇ JSTでの出会い

平成29年、千葉県教育庁企画管理部教育総務課に異動し、日本の科学技術の振興を目的とした文部科学省所管の科学技術振興機構(JST)に出向となりました。こちらでは、調査員として、主にスーパーサイエンスハイスクール(SSH)事業の業務に携わりました。その当時、全国約200校の指定校とのやり取りは、とても興味深く、さまざまな人と出会い、多くの刺激を受けました。この時、秋田県でSSHに指定されていた母校である大館鳳鳴高校と秋田北鷹高校(秋田で初めて勤務した米内沢高校が統合してできた高校)に調査員として訪問する機会を頂きました。秋田北鷹高校では、米内沢高校と一緒に勤務していた理科大学卒で同期採用の仲間とも再開でき、とてもうれしく、また、頑張ろうとの思いを持ったのを思い出します。

◇ 中学校の校長として

昨年度より中学校へ異動し、校長として勤務しています。生徒を大切にし、親身になって対応する先生方の姿に感動するとともに、日々感謝の気持ちでいっぱいです。日本が、安全で安心な社会なのは、先生方の取り組みのおかげだと感じています。また、昨年度は、数回理科のトピックを生徒に紹介し、学びの楽しさを伝えています。元気で、明るく、キラキラした生徒と共に活動できることに喜びを感じています。生徒たちの自己実現をサポートできるよう先生方と共に努力していきます。

◇ 最後に

これまで、多くの人と出会い、助けていただきました。今後も、人との出会いを大切に、感謝の気持ちを忘れず、次の目標に向かって進んでいきたいと思えます。

菅原さんがSSHの指導者として来県したという話を聞いたとき、いずれこの会報に寄稿してもらいたいと思っていました。今回支部長として最初の号となるのを理由に依頼したところ快諾いただきました。このように活躍されている様子を覗き、私としても大変嬉しく、誇らしく思ったところです(長岐)。